

平成27年度第1回（通算 第1回）

隠岐の島町総合教育会議 会議録

1. 開催日時 平成27年7月24日（金）13時30分～14時48分

2. 開催場所 隠岐の島町教育委員会 2階会議室

3. 出席者 町長 松田 和久

【隠岐の島町教育委員会】

教育委員長 武田 浩志

教育委員 秋庭ゆみ子

教育委員 野津 幸恵

教育委員 大津 義文

教育長 山本 和博

【事務局】

八幡総務学校教育課長、中林生涯学習課長、高宮中央公民館長
砂本総務学校教育課長補佐

4. 議題 (1) 隠岐の島町総合教育会議の運営について
(2) 「教育の大綱」の策定について
(3) 今後の日程について

5. 傍聴人数 6名

6. 会議の経過 別紙のとおり

7. 会議録作成者 総務学校教育課 課長補佐 砂本 進

8. 会議録署名者 署名日 平成27年10月9日

町長

松田和久

教育委員

大津義文

別 紙（議題の経過）

○開 会（八幡総務学校教育課長）

○町長挨拶

松 田 町 長：日頃は隠岐の島町の教育行政にご尽力いただき、ありがとうございます。今回社会情勢・子どものいじめ問題等を考慮して教育委員会制度が大幅に改正されました。大きく3点の改正であります。まず1点目は町長の招集による総合教育会議の開催であります。もう一点はその会議の中で「教育の大綱」を作成しなければならないという事です。そして、最後に委員長・教育長を一本化した制度の改革です。これは今まで曖昧であった責任の所在を明確化しております。また、この改正により行政も教育委員会に深くかかわってまいります。しかしながら、教育委員会制度として政治的中立な立場は守らなければならないと考えます。教員人事、教科書採択及び学力調査の公表などに本庁の行政部局や町長が関与するつもりはございません。今後互いを尊重しながら連携を深め、本庁の教育行政をより効果的に進めていくことができると考えておりますので、よろしくお願ひいたします。

○会議録署名者の選出

八 幡 課 長：それでは、町長の進行で会議を進めてまいります。

松 田 町 長：はじめに会議録署名者を大津委員にお願ひいたします。

◎全員了承した。

○議題（1）隠岐の島町総合教育会議の運営について

（説明）

八 幡 課 長：総合教育会議の概要ですが、教育に関する予算の編成・執行や条例の提案などを地方公共団体の長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、より一層民意を反映した教育行政の推進を図ることを目的としております。この会議の位置付けは地方公共団体の長と教育委員会が対等な立場の執行機関同士で協議・調整をする場であります。2番目に協議・調整事項にはどういった内容があるかという事ですが、一つ目に「教育の大綱」の策定のための協議です。二つ目は教育を行うための諸条件の整備や教育・学術及び文化の振興を図るための施策について協議します。三つ目は、児童生徒の生命や身体に被害が生じるおそれがあるという場合、緊急に講ずべき措置について協議します。3番目に協議結果の尊重についてです。地方教育行政法の第1条の4第8項に総合教育会議の中で双方が合意した事項については、その結果を尊重す

ると規定されております。4番目は会議の公開についてです。総合教育会議は基本公開であり、またその会議録もホームページで公表していく予定です。以上です。

(質疑・意見交換)

武田委員長：2点ほど質問ですが、予算は教育委員会が要望する予算を総合教育会議で話し合ってもよろしいのでしょうか。それと総合教育会議の招集は、教育委員会の方から招集することは可能でしょうか。

松田町長：先ず予算については、これまでも教育委員会で編成された予算を尊重してきたつもりですが、財政状況を踏まえて思いどおりの予算とならなかったこともあるやもしれません。今後総合教育会議で話し合われた予算要望については、より一層尊重していきたいと思っておりますので、大きな前進ではないかと思っております。

八幡課長：2点目の総合教育会議の招集は、法第1条の4号4項により教育委員会の方から招集することも可能です。

大津委員：今回総合教育会議の設置要綱がしっかりと整備されたことは大変いいことだと思いますが、庶務については教育委員会に委任されたという事ですが、会議の招集についてはどうなりますか。

松田町長：会議の招集は町長が行います。今まで教育の事は、教育委員会に任せておけばいいというスタンスでしたが、そうではなく行政もしっかりと関わっていかなくてはいけないと考えています。

野津委員：町長より政治的な中立を守ると言葉を頂きました。教員人事や教科書採択等だけでなく、学力調査の公表につきましても関与しないという約束をいただき、大変うれしく思います。

松田町長：誰が首長になっても、今後中立性を守っていくという考えです。また総合教育会議で話されたことについても、教育委員の方々の意見を尊重していきたいと考えています。

秋庭委員：政教分離という言葉はよく耳にしますが、得てして中央政権では曖昧な部分があり、政治に教育が降り回される部分もあります。そういう場合でも当町では、しっかりと中立性を守っていただけるという解釈でよろしいでしょうか。

松田町長：私は、中央の政治に対してもしっかりと言いたいことは、言っていきたいと思っております。

秋庭委員：先程委員長が申したことでもありますが、今まで教育委員会でも色々な施策があるにも関わらず、予算の面で断念した事業もあります。総合教育会議で話された予算に関して、尊重するという言葉を頂いて大変ありがたいことだと思います。

松田町長：子供たちのためにもより良い教育環境を作ることが大切だと思っておりますので、今後財政とも協議を進めながら推進していきたいと思っております。

他にご意見ございませんでしょうか。お気づきの点がございましたら、

また後でも結構ですので、次の議題に進めます。

○議題（２）「教育の大綱」の策定について

（説明）

八幡課長：お手元に総合振興計画の抜粋をお配りしております。この中で町長が特に力を入れている部分についてお話していただきます。

松田町長：計画のはじめに「隠岐びとの心を育む教育環境の整備」とあります。この総合振興計画は、隠岐びとを育てるという事が中心となって策定されています。これがまず第一点ですが、次に今の隠岐の子どもたちは、隠岐の事を知りません。そういう事が無いように「ふるさと教育」にも力を入れていきたいと考えています。

八幡課長：町の計画の中で一番上に位置付けられているのが、総合振興計画です。そして教育委員会だけで作成しているのが「教育の方針と事業」です。今回作成する「教育の大綱」は、総合振興計画に基づいて作成し、「教育の方針と事業」の上位になるような大綱にしたいと考えています。

（質疑・意見交換）

山本教育長：町長から隠岐びとを育てるという事がありましたが、それは生まれた時から死ぬまでが隠岐びとを育てるという事だと思います。生まれてから保育所・小中学校・高校又は地域の人一体となって活動していく施策が必要だと思います。

松田町長：高校教育については、所管を飛び越して教育委員会も深く関わっていくことが必要だと思います。また、高校魅力化事業のように３年間で終わるのではなく長く続けていくことが大切ではないでしょうか。

大津委員：県の事業で高校魅力化事業は始まりましたが、町の教育委員会の事業でも高校魅力化の事業が挙げてあります。今後、地域振興も交えて考えていくべきだと思います。そのことも大綱の中に盛り込めればいいかなと考えております。

山本教育長：町と高校が太いパイプを持つべきだと思います。私も高校に足を運んで連携を深めていきたいと考えております。

秋庭委員：隠岐びとという言葉がキーワードになっておりますが、必ずしも隠岐で育った子供たちだけが隠岐びとではないと思います。私のように都会から隠岐に来た人やIターンした人たちは隠岐びとなのか。隠岐びとをどうとらえるのかが、まず大事だと思います。

野津委員：隠岐の人でなくても、隠岐びとになってもらうような施策が必要だと思います。隠岐の自然豊かな環境の中で子供たちを育てることがどんなに有意義な事かを知るべきであるし、そのためには学校教育に止まらず、地域を巻き込んだ社会教育にも力を入れるべきだと思います。

大津委員：隠岐びとを隠岐の子どもで育てるのも確かに大事だと思います。しかし隠岐では子供たちの絶対数が少ないので、県外の高校生の受け入れやU Iターンもひとつの方法だと思います。そうした場合には、行政

の手助けも絶対不可欠でありますので、他の町村の施策も取り入れながら進めていくべきだと考えます。

山本教育長：隠岐びとは、隠岐を愛する人が隠岐びとと思います。しかし、それだけではやっていけないのかなという気持ちもあり、大変難しい問題だと思います。

松田町長：今総合戦略会議を行いながら、新たな戦略を練り直しています。例えば、子育て支援に関しても根底から見つめ直しても構わないと思っています。是非、今後ご意見をどんどんいただきたい。

秋庭委員：隠岐の自然に恵まれた心地良い環境で生活することに価値観を見出すことが大切なのではないでしょうか。学校教育だけではなく、子供たちを育てる保護者の方にもより良い家庭教育をしていただくために、社会教育も充実させるべきだと感じています。

松田町長：離島や田舎の良さというのも、皆さんに知っていただく必要があります、価値観を知らせていくべきではないかと思います。

武田委員長：私の知人の話ですけど、隠岐を出て初めて隠岐の子育てに関する手厚い支援がわかったという言葉がありました。今後より一層施策を深めていく必要があると思います。

松田町長：ありがとうございます。色々な意見を頂きましたが、今後も皆様にはご協力頂くことが多々ありますので、よろしく願いいたします。

○議題（3）今後の日程について

（説明）

八幡課長：今日の話に基づき教育の大綱を作成していきたいと思いますが、次は予算についての会議を11月に行いたいと思います。

（質疑・意見交換）

松田町長：予算について会議開催は11月でいいが、総合戦略が10月中に作成される。総合戦略とのすり合わせもあるので、会議についてはもっと早く開催するべきではないか。

八幡課長：わかりました。日程を調整いたしまして、9月末頃に開催したいと思います。

○閉会（八幡総務学校教育課長）